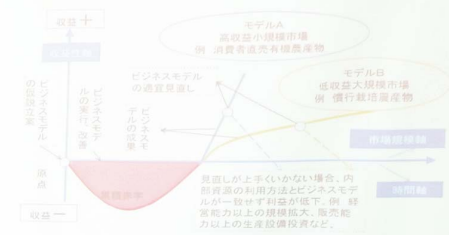




農業ビジネスの理解①

・収益概念モデル



ニュースの
疑問が
よく分かる

Economics NEWS Headline

音楽産業に新しい風。

クラウド型音楽配信サービス続々登場!

Q. デジタル音楽配信の増加で、ビジネスモデルや消費者の音楽の消費方法は
どう変わりますか？

A. 私がお答えします!

経済学部3年(2010年度入学) 森 千可子 兵庫・県立伊丹高校出身

私たちはスマートフォンの普及により、インターネットと深く関わりを持っています。クラウドとは雲という意味で、インターネットをHDD代わりにして利用することができるサービスです。音楽配信の始まりは着うた配信でしたが、iPodなどの登場により、安値で音楽が簡単に手に入られるようになりました。また音楽配信の増加やレンタルショップの利便化などもあり、現在CD産業の縮小も懸念されています。同時に不正ダウンロード問題などもあり、取り締まる法律も施行されていますが改善にはまだまだ時間がかかりそうです。今まではAKB商法のように、音楽に付加価値を付けていましたが、今後は逆に付加価値に音楽を付けることで多くの人を惹きつけ、新たなビジネスモデルになるのではと考えています。めまぐるしく変化

する時代に合わせて音楽の入手方法が変わっていくように、消費者の様々なニーズに合わせた、柔軟な音楽提供が今後の課題です。「世界経済の歴史・思想と文化コース」では、歴史的観点から経済にまつわる思想や文化を学びます。私は音楽産業のビジネスプランや曲の購入方法などを研究しています。ゼミでは、事例のスタートから今の状況に至るまでのプロセスを歴史や発展を踏まえ、考察し研究しています。これは経済学に苦手意識があった私にも、面白く楽しいと思える考え方でした。経済学と聞くと数学や統計学を想像するかもしれませんが、初歩的な数学の知識があればしっかり学ぶことができます。将来はポーランド研修で得たコミュニケーション能力などで、自分が感じたことを形にして残せる仕事に携われたらと考えています。



■ 私のおすすめ講義



外国経済史

人々がお金を持つきっかけや、機械化が進み産業革命に至るイギリス史を順序立てて学べ、歴史が苦手な人にもおすすめの講義です。



経済学トピックス

お互いの利益などを踏まえて考えるゲーム理論を、当時担当した松枝先生が丁寧に教えてくれ、パズルのように面白く学べました。

さらに知識を深めるなら
このゼミがおすすめ!



藤井 和夫 ゼミ

外国経済史のゼミですが、プロセスを大切に学生が学びたいものをジャンルレスで決められる自由度の高さも魅力。先生の専門の関係でポーランド研修に参加できたのも、自分の成長を実感できる大きな経験でした。